

【3－1】日常生活支え合い実践事業

冬季日常生活支援車両整備事業 (永平寺町)

基礎情報

実施地域	永平寺町全域
実施主体	永平寺町社会福祉協議会
所在地	永平寺町 27-27
代表者	会長 永善 信行



平成23年度の事業概要

冬季において、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯の住民が、自宅前から生活道路までの除雪を行えず困っている。隣近所の住民同士でのたすけあいで除雪活動といっても、日中、高齢者が多く除雪といっても困難であった。また当時は町の除雪に関する補助制度はなかった。高齢者が冬季間に自宅に閉じこもることのないよう、ボランティアによる除雪支援体制を構築する必要性があった。そこで、平成23年度に自治会申請により、除雪機の貸出を行い、区長をはじめとする、地域住民による除雪活動を行った。

現在の活動状況

社協で、除雪機を3台購入し、地域住民への貸出を行った。個人に貸出ではなく、自治会申請での貸出を行う。隣近所が助け合い、一人暮らし高齢者宅の除雪作業をおこなった。
また、区長、民生委員児童委員、福祉委員なども連携しながら区内除雪支援活動に参加しながら、見守り活動も同時に行っている。

事業の実績、成果

除雪車の貸出開始（H23年12月）実績5回

工夫した点

広報誌・HP での情報発信をおこなう。

事業の財源

諸経費等については町からの補助金
H23 年度の地域支え合い補助金で除雪機を購入。
運営については永平寺町社会福祉協議会

課題

除雪機の貸出は、地区に 1 台しかない
ため、降雪時、また土日曜日に貸出日
が集中してしまう。

今後の目標

福祉委員等での中型除雪車輛による、各地区除雪ボランティア事業を継続し、冬季間の高齢者生活を
援助していく。車輛に係る維持経費については、町からの社協活動補助金に組み入れていく。

団体からのメッセージ

自治会申請いただき、隣近所、住民同士での助け合いにご
活用ください。